



長野白樺ライオンズクラブ

334-E 地区 2R3Z

●第45期 ● No.161 2018年12月発行

発行責任者／会長 小林 克己

編集責任者／PR委員長 酒井 清

事務局／〒380-0836 長野市南県町685-2

長野県食糧会館4F

TEL026-235-3977 FAX026-217-2005

長野白樺ライオンズクラブ 第45期(2018-19年度)会長スローガン

# 「結束から生まれる奉仕の絆！」

## 重点活動

- 委員会主導のクラブ活動
- 姉妹提携クラブ、友好クラブとの交流の推進
- 45周年記念例会の開催
- 全員参加の例会と会員増強



今年度は新たなる幕開けとして、ライオンズクラブ国際協会に初の女性国際会長が就任し、変革への第一歩を踏み出しました。わが長野白樺ライオンズクラブも今期45周年の節目を迎え、クラブ結成以来実践してきた多くの事業や奉仕活動の成果を振り返り、またライオニズムの原点を改めて学び、新たなる時代に即した奉仕活動を見直す時期ではないかと思います。

しかし現在のライオンズクラブの環境をみると、少子高齢社会、人口の減少による経済活動の停滞する時代を迎えて

## 就任あいさつ

第45期 会長 小林 克己

います。わがクラブにおいても100名を超えていた会員は70名弱にまで減少しました。そのような環境にあっても会員の退会防止に努め、大勢の仲間と共に楽しく奉仕活動を実践していくことは非常に重要だと考えます。

そのために重点活動項目に上記の四項目を入れました。ご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

当クラブの素晴らしい仲間とともに、勇気と希望、ほほえみを忘れず、謙虚、感謝の心をもって奉仕活動ができればこの上ない感動と達成感を得ることができるでしょう。また仲間との友情や絆もますます強くなると思います。一年間、皆様のご協力とご支援をどうぞよろしくお願ひいたします。



## 幹事 堀込 哲也

この度、幹事を仰せつかりました。

結成45年の長野白樺ライオンズクラブの幹事をお引き受けするのは、身にあまる重責ではあります。会長スローガン「結束から生まれる奉仕の絆」を念頭におき、一意専心ライオンズクラブ発展に全力を尽くし皆様のご期待に添うよう努力いたします所存です。

つきましては今後一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 会計 宮下 知子



結成45周年を迎える節目の今年度に三役である会計を仰せつかりました。経験も浅く分からぬ事、知らない事ばかりの未熟者ですが、皆様の会費をきちんと大切に明瞭な会計管理をしていきたいと思います。

また会長・幹事と共に各委員会活動及びアクティビティへの参加をはじめ一つひとつを大切に学びながら私なりに走り抜けたいと思います。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひいたします。





## チャリティーゴルフ大会

事業福祉委員長 本山 悟師

10月18日(木)、長野国際カントリークラブにおいて恒例の「チャリティーゴルフ大会」が204名のゲストの方々、当クラブメンバー25名の総勢229名の参加をいただき盛大に開催することができました

当日は爽やかな秋晴れの中、参加の皆様は日頃の練習の成果を発揮され、また景品にも満足してお帰りいただく事ができました。特に、会長賞のお二人の方は見事な松茸に感動されておりました。お預かりしたチャリティー金は青少年健全育成のため、大切に活用させていただきます。

この事業は当クラブのメイン事業と言う事もあり、メンバーの皆様には大変多くの協賛金をいただき、目標の事業資金を獲得する事ができました。当日の運営にもお力添えをいただきました事、心から感謝を申し上げます。



## 24時間テレビ会場でのアクティビティ報告

保健福祉委員長 宮本 芳享

残暑厳しい8月26日、恒例の献血アクティビティと薬物乱用防止運動を若里公園にて実施しました。

テレビ信州から24時間イベント会場をお借りしてのクラブ奉仕活動でしたが、この日は大変暑いこともあり、午前中は人出が少なく心配しましたが、最終的には58名の方にご協力いただき23,200mlの実績を上げることができました。

また、参加ライオンの積極的な啓発活動に感謝するとともに、数名のライオンから献血の協力があり、重ねてお礼申し上げます。暑い中ありがとうございました。



## ドリームモーター昭和で献血活動

秋晴れの10月28日(日)、ドリームモータースクール昭和で開催されたフェスティバル会場の一部をお借りして、献血・薬物乱用防止運動を行いました。

好天に恵まれたこともあり、大勢の親子連れを始めとした参加者で会場は大賑わい。献血の呼びかけも熱が入りました。ご協力くださった皆様、ありがとうございました。



## 長野白樺LC Presents 2018-19 Warriors Cup 開催

YCE・青少年指導レオ委員長 江本 日東

8月4日、5日の2日間にわたり、本年度ウォリアーズカップが男子は相森中学校、女子は松代中学校で開催されました。

定数を上回る多くのエントリーをいただき、男女それぞれ12チームによる熱戦が繰り広げられ、男子は三陽中学校、女子は川中PRINCESが優勝し、12月静岡で行われるバスケットボールジャパンカップへの出場権を手にしました。

開会式、表彰式でのあいさつ、お手伝い等ご尽力をいただきました19名のライオン、LPの皆様本当にありがとうございました。



あいさつする赤羽第二副会長



## 24時間TV協賛チャリティー食事会開催報告

事業福祉委員長 本山 悟師

7月28日(土)、今年も当クラブ主催の「24時間TV協賛チャリティー食事会」がテレビ信州共催のもと長野市アースクホールで開催されました。



台風の影響で天候が危ぶまれましたが、長野県内の25福祉施設から127名の方々をご招待し、長野県司厨士協会有志の会の一流調理師の方々が作ったお料理を堪能していただきました。

主催代表で小林会長、共催代表でテレビ信州24時間テレビ実行委員長の丸山善啓氏、仁科良三第1副地区ガバナー、長野県司厨士協会有志の会代表で遠藤紀夫氏からそれぞれ

あいさつがあり、赤羽豊喜第二副会長の心のこもった「いたします」の発声でスタート。参加の皆さんには沢山召し上がっていただきました。

参加者の代表として、阿南学園の中平順也さん、長野県社会福祉協議会の須野原一彌さんからお礼の言葉があり、食事会は無事終了しました。そしてお見送りの際に笑顔でたくさんの「ありがとうございます」の言葉をいただきました。

当クラブからは31名のライオンと6名のLPの皆さん、1名のレオが会場設営や配膳のお手伝いに汗を流しました。皆さんありがとうございました。

なお、この模様は8月26日(日)テレビ信州24時間テレビにて放映されました。



仁科良三第1副地区ガバナー

## 24時間TV募金贈呈式

事業福祉委員長 本山 悟師

暑さ厳しい8月26日、「24時間テレビ」お昼の12時20分から長野県司厨士協会有志の会及び当クラブから若里公園ハートフル広場特設ステージにて募金贈呈式が行われました。

長野県司厨士協会有志の会からは遠藤紀夫代表他4名、当クラブからは会長小林克己、第二副会長赤羽豊喜、幹事堀込哲也、会計宮下知子、事業福祉委員長本山悟師の各ライオンが登壇し、小林会長からテレビ信州の盛浩二社長に募金を贈呈しました。当クラブからの募金総額は7万2,280円でした。

贈呈式の模様は、先日行われた「24時間テレビチャリティー食事会」と共に長野県内で放送されました。皆さんのご協力ありがとうございました。



## 家族合同納涼親睦会盛大に開催

会員厚生委員長 町田 敬

7月25日(水) ホテル国際21にて家族合同納涼親睦会を開催いたしました。

今回は、お客様7名をお迎えしての親睦会となり、アトラクションは、リズムオーケストラの演奏を披露していただきました。長野で打楽器だけのオーケストラを結成して10年、代表の北沢マロさんは、歌手の高橋真梨子さんのバックバンドメンバーです。今回はレオの皆さんの参加型という初めての構成で演奏披露となり、皆さんには本番に向け練習をした結果、すばらしい演奏になりました。

また、余興として、豪華景品を多数取り揃えた大抽選会が行われ大変に盛り上がる事ができ無事終了することができました。

皆さんの協力のもとスムーズな進行ができたことに感謝申し上げます。



レオ達も参加したアトラクションのリズムオーケストラ



大抽選会にはレオもお手伝い

## LPの会観劇会に参加して

LPの会会長 小林 さつき

10月4日、LPの会で観劇したステージアラウンド東京は、客席が回転する新感覚の劇場です。演目の「メタルマクベスⅡ」はシェイクスピアの戯曲をもとに斬新なアレンジを加えた物語で、映像とバンド演奏を駆使した独特の世界観と、熱のこもった迫力あるお芝居に魅了されました。

夕食は丸の内のメゾンバルサックで、美味しいお料理と東京駅の美しい夜景を味わいながらゆったりと過ごせました。

計画の段階から多くの方にお力添えいただきありがとうございました。



会場入り口のTBSマスコット

## —入会あいさつ（入会日：7月25日）—



L. 林 卓也

この度は栄えある長野白樺ライオンズクラブに入会させていただきました。父が大変お世話になり、チャーターメンバーとして歩んできたこのライオンズクラブで活動させていただくことにとても感謝しています。

現在、妻、3歳になったばかりの長男と3人家族になりました。平成25年に父より産婦人科医院の院長を引き継ぎ、現在に至っております。不慣れなことが多く大変申し訳ありませんが、どうか先輩の皆様、今後のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひいたします。



## 例会で会員増強のワークショップ

10月24日の第二例会で、中條会員委員長の説明の後、五グループに分かれ会員増強をどう進めるか、参加者で話し合いました。

現在のクラブ活動から、会費の問題、アクティビティの見直しなど、問題点や改善点が各グループから報告されました。今後も継続で話し合いを行い、大会防止や会員増強に生かしていくことになりました。



### 9月12日 ゲストスピーチ

#### 『放送で大切にしている おもいやりの心』

テレビ信州報道制作局長  
伊東 陽司 様



## ガバナー公式訪問報告

8月21日、ホテル国際21において334-E地区2R3Zのガバナー公式訪問合同特別例会が開催されました。

飯田ライオンズクラブ所属のガバナーL. 菅沼哲夫は『価値観を共有し 思いやりと創意工夫 しなやかな奉仕』をスローガンに①糖尿病教育など②会員増強③高齢化社会と少子化対策④青少年指導育成の強化⑤LCIF寄付金の継続実施⑥日本・フィリピン合同医療奉仕活動についてという6つの基本方針を表明されました。

当クラブからは元地区ガバナーL. 仁科良幸、地区環境保全副委員長L. 野村文孝、2R・FWT委員L. 高島陽子が地区役員として出席されました。

